

# 楠葉 その44 中之芝

(平成16年8月1日号—第232号)

枚方市の北端、楠葉中之芝には、京阪本線の沿線では珍しく田園風景が広がります。樹齢600年とも言われるクスノキがあり参勤交代で長州藩が休息したこともある久親恩寺[くしんおんじ]、行基49院の一つ・久修園院[くしゅうおんいん]など、のどかな中にも歴史が感じられます。

このあたりは古くから交通の要衝で、たびたび戦乱にも見舞われました。川向いの山崎では羽柴秀吉と明智光秀が天下取りを争い、久修園院は大坂の陣で堂宇を焼かれました。



75 久修園院(楠葉中之芝2丁目)



76 楠葉砲台跡標柱(楠葉中之芝2丁目)

そして今、幕末がブームです<sup>\*1</sup>。徳川時代の幕をおろした大政奉還の翌慶応4年(1867)1月3日、鳥羽・伏見で始まった戊辰[ぼしん]の役は、会津藩など旧幕府方が総崩れとなり、民家に火を放ちながら、このあたりを通過して京街道を大坂まで敗走しました。黒船の来航以降、外敵の侵入から京を守るために設けられ、戊辰の役では小浜藩が守った砲台は今は跡形もなく、小さな石碑だけが当時を物語ります。

\*1 平成16年NHK大河ドラマ「新選組！」。